



おもと

www.omotokai.or.jp

2026
47

TAKE FREE
ご自由にお持ちください



【特集】
大浜第二病院の
急性期リハビリテーション

OMOTO CONTENTS

開設1周年記念インタビュー プレモ在宅クリニック

「なりたい自分」を見つけよう ～医療・福祉の仕事を体験できるミニオープンキャンパス～

デイケアセンターおもとあめくの杜にFC琉球の選手が来館！

「あめくの杜をきれいに」 ～那覇ボーイズの皆さまが清掃ボランティア～

聴こえや言葉の豆知識 08

前よりも声が出しにくくなったと思ったら、まずはコレをやろう

四季探訪 ヤナギバルイラソウ

介護保険で購入できる福祉用具について





退院後のQOL向上にも
効果が期待できるんだよ



6階から9階の各病棟のリハビリ科長及びおもと会統括本部のリハビリ統括科長に集ってもらい、各自が質問に答える形でお話をさせていただきました。

大浜第一病院が力を入れる 急性期リハビリテーション。 意外に知られざるその実態と意義について 現場のスタッフに直接聞いてみました

命の最前線の急性期。そこでのリハビリテーションは、痛みや全身状態を見極めながら離床を促し、患者さんが一日も早く元の生活へ戻るようサポートするもの。大浜第一病院では、急性期から回復期・通所・在宅まで切れ目なくつなぐ体制を整えて取り組んでいます。

急性期リハビリテーション とはどんなものですか

新里…大浜第一病院は急性期から回復期、通所、在宅とリハビリに関しては全て備えています。急性期リハビリでは患者さんにはなるべく早く離床していただくことを第一の目標にしています。それによ

て、より良い状態で回復期や在宅につなげていく役割があります。

具体的には例えばICUに入った患者さんだと、その翌日、早ければ当日主治医から処方が出て、翌日からリハビリを開始します。発症から、あるいは手術後すぐ、平均して2週間ぐらい行います。

私は整形外科病棟において、典型なのは転倒などで骨折し

た患者さんです。

それと脊椎疾患の方もおられます。どちらも手術の翌日からリハビリを開始するのが基本です。

島袋…私は循環器内科と脳神経外科を担当していて、心臓と脳、両方のリハビリを行っています。

病棟と同じフロア内に集中治療室いわゆるICUがあります。まれにですが手術前からリハビリを行うこともあります。

嘉陽…私がいるのは外科とそれ以外の診療科の混合病棟です。主に外科疾患の患者さんのリハビリですが、ほか



大浜第一病院・リハビリテーション科・新里光統括科長・9階病棟担当兼務・作業療法士



おもと会統括本部・統括リハビリテーション部・リハビリテーション科・座波信司統括科長

にも、呼吸器内科、神経内科、腎臓内科、糖尿病内科、形成外科、泌尿器科といろいろな患者さんに対応します。

多い時には10本ぐらい管をつけたまま、手術翌日から歩く練習をしたりもします。

福田…私の配属病棟は、主に呼吸器内科と消化器内科が中心です。疾患としては誤嚥性肺炎が多く、言語聴覚士の方の処方が一番多いフロアになります。そのため、要介護の高い患者さんが比較的多いです。

急性期リハビリの意義や効果を教えてください

新里…整形外科に関していえば、手術翌日からリハビリをした方が、結果的に痛みが早期に改善します。

術後すぐは痛いのは確かですが、だからといって動かさないと動けなくなってしまうんです。なので術後リハビリの意味は大きいんです。

医学の進歩もあって痛みのコントロールもかなりできるところになってきました。

身体を動かすことで、心臓のトレーニングにもなります

た。大腿骨を骨折した患者さんでも翌日から歩けたりします。そういう意味でも早めのリハビリの重要度は増えています。

島袋…循環器の視点からすると、体の動きが少ないと心臓の働きも低下したりします。なので、体をしっかりと動かして、一緒に心臓も動かすことが大切です。それをリハビリでお手伝いするわけです。

脳神経外科の患者さんについては、意識障害があつて刺激が少ないと目を覚ましてにくい状態がずっと続いてしまいます。そこで、目を覚まさせる刺激が入ってくるよう、体を起こしていただくリハビリを行っています。

嘉陽…手術で全身麻酔をかけると体全体がいったんオフ状態になるので、肺をいっぱい動かし、それに伴って循環系をどんどん動かしていかないと術後の回復を妨げてしまいます。

そのため、リハビリでは手術翌日から積極的に歩く練習を進めていきます。歩くことで、たとえば腸の運

動を促し、術後の合併症予防にも効果があります。

福田…言語聴覚士の方はすごく能力を発揮していますね。誤嚥性肺炎を起こした患者さんは絶食管理になることが多く、食事がとれない。しかし、口から栄養を入れないとどんどん衰弱してしまう。そういう時に言語聴覚士の方が患者さんに合った食事の形態を評価し、主治医が食事を出してくれて回復につながったりします。

それと、自分で痰が出せない患者さんも多くて、寝ていると痰がどんどん背中の方に溜まってしまふので、起こしたりして痰を出しやすい方向に体を動かしてあげたりします。

急性期ならではの苦労がありますか

新里…苦労するのはやはり痛みへの対処ですね。痛みを最低限にしながら、最大限の効果を上げることが重要です。

島袋…高度なリスク管理が必要なところ。一歩間違えると心臓の機能が破綻して、そのままお亡くなりになったり、

脳に深刻なダメージを受けたりしかねません。そのため、リハ側でも全体的な管理は必須です。

嘉陽…外科病棟はがん患者さんも多いので、より精神的なサポートも重要になります。また、最期をこちらで過ごされる患者さんのサポートは何度経験しても難しさを感じながら日々向き合っています。

福田…当然ですが、明日は退院して在宅になる患者さんもいます。だから急性期だけを考えるのではなく、入院してきた時から退院後の生活を逆算して考えながらリハビリを進めていかななくてはなりません。そのマネジメントに難しさを感じます。

やりがいを感じるのとはどんな点でしょう

新里…手術前にできなかったことができるよう



大浜第一病院・リハビリテーション科・嘉陽伊美
科長・7階病棟担当・作業療法士



大浜第一病院・リハビリテーション科・島袋匡史
科長・6階病棟担当・理学療法士



大浜第一病院・リハビリテーション科・福田英見子
科長・8階病棟担当・理学療法士



こちらの女性患者さんは転倒による左足の複雑骨折で入院。手術翌日からリハビリを受けてきました。

うになるのが患者さんが一番喜ばれますし、その場面に立ち会えるのが私たちの最大のやりがいかなと思います。

たとえば、歩けなかった人が歩けるようになった、階段

を昇れなかった人が昇れるようになったなど、急性期リハビリではよくあります。

島袋…新里科長の話とも共通しますが、心臓の方だと胸が苦しくて起きられなかった、

歩けなかった患者さんが、その動きにすっかり耐えられるようになって、家に帰れる自信ができて「ありがとう」といつてもらえたりします。

脳神経外科の患者さん

では、意識がはっきりしない状態からリハビリによって目が開いたり、喋れるようになるのとよかったですね。

嘉陽…同じく、できなかったことができるようになること。それとガンの患者さんは手術前に病気のことも家のことも不安になります。退院時には「あなたがいてくれたからがんばれた」などといってもらえるのはうれしいです。

福田…発熱せずに食事をしてもらえるとすごくうれいです。また、元の在宅の生活に戻れたときにはいいリハビリができたと感じます。

座波…入院前の身体機能を著しく低下させずに退院していただけるのは、やはりリハビリの効果だと感じます。車椅子で

患者様に真摯に向き合うことがモットーです

入院された方が歩いて帰るといったケースもあります。

みなさんのモットーを教えてください

島袋…こちらから主治医に打診するのは大事だと思います。指示を待つて動くのではなく、なにかを必要

を自身の頭で考えて動くのが自分の姿勢ですね。

福田…スタッフ教育の一環でもあるのですが、わからないまま患者さんの前に行かないようにというのをひとつの軸にしています。

急性期はスタッフも知らない用語や病態、さらにお薬もあったりします。それらがわからないまま患者さんに対応するとかえって悪くしてしまつかもしれない。

患者さんの状態などもきちんと理解した上でリハビリを行うことは基本でもあります。

嘉陽…健康でも病気でも人



こちらの女性患者さんは脱水症状で緊急入院。現在は言語聴覚士のサポートで嚥下訓練中です。

対人の仕事であることに変わりはありません。できるだけ相手の立場に寄り添い、お気持ちを汲みながら最善の対応をしたいというも考えています。

それと専門職として、どんな患者さんも治せるセラピストでありたいです。

新里…私たちは患者さんから学び、患者さんからやりがいをもらってセラピーしていますので、セラピストとして患者さんに真摯であることをモットーにしています。

それと、スタッフを育てることですね。若いスタッフも多い職場なので、彼らがやり

がいを感じながら育つことは
すごく大事です。

新里…急性期というのは、い
わば医療の最前線です。その
日々進歩している現場で働け
ることは、急性期ならではの
と思います。学ぶことも多い
です。一方で命に関わるス
テージですから、それなりの
プレッシャーもあります。

そんな命のかかったところ
でがんばっているリハビリス
タッフがいることを、多くの
人に知っていただけるとうれ
しいですね。

大浜第一病院の 急性期リハビリの強みを 整理してください

新里…同じ病院内に回復期が
ありますから、継続してリハ

ビリが必要な患者さんは
回復期病棟に上げること
ができるのは大きな強み
です。

逆に回復期病棟で別の
疾患を発症した場合にも、
すぐ治療に取り組めるの
もいいですね。急性期で
いえば、各フロアにリハ
ビリ室があることも大き
いです。

座波…急性期リハビリのス
タッフの人数も多いです。

福田…全国的にいえば、
ワンフロア40床の場合、
リハビリスタッフの平均
は2人から3人だそうで
す。8階は45床ですが、
12名います。

新里…ちなみに6階は
ICUを含めて38床、7
9階は45床、急性期リハ



60代のこの男性患者さんは、飛沫感染がありますが、防護服で対応し、廃用が進まないよう早期からリハビリを行っています。

回復期や訪問等のリハビリにつなげる意義も大きいです

ビリのスタッフは合計47名
です。

福田…リハビリスタッフの方
から主治医にリハビリの
処方を出していただきたい
いうこともあります。こ
れもスタッフが充実してい
るおかげといえます。

座波…普段の生活の状況に
ついて在宅リハビリスタッ
フから情報を得ることで、
その生活を維持するための
リハビリメニューがわかり
ます。

それをドクターたちもわ
かっているので、こちらか
ら処方を出してくれと願
いすれば、スムーズに出し
ていただけますね。

嘉陽…訪問リハビリを利用
されている患者さんが訪問
中に倒れて、うちの病棟に
運ばれてきたことがあります。
訪問のスタッフが一緒
にきて、お家での直前の
状況を共有してくれたので、
行うべきリハビリが明確に
なりました。

このように連携に基づい
て対応できる点は、大浜第
一病院の急性期リハビリの
強みのひとつだと思います。
福田…もうひとつ当院の急



心臓疾患で入院中の女性患者さん。心不全が落ち着いてきたので、退院に向けて自転車エルゴメーターを使ったリハビリを受けています。



60代のこの患者さんは直腸がんのため、前日に準備を含めて9時間に及ぶロボット手術を受けました。痛みはまだ残っていますが、リハビリスタッフふたりとともに歩く練習を始めています。

の体制です。

したがって、急性期リハ
ビリ自体が大浜第一病院の大
きな強みのひとつといえま
す。

訪問などに焦点が当たりが
ちですが、そこに至る前に患
者さんをより良い状態に持
たせているのが急性期リハ
ビリだと、ご理解いただけ
るとありがたいです。

プレモ在宅クリニック

「地域に寄り添う訪問診療を目指して」

訪問診療専門クリニックとして昨年開設し、地域医療を支えてきたプレモの1年を振り返りながら、院長、看護主任、事務部長に、それぞれの立場から想いや今後の展望を話していただきました。

1周年を迎えての感想

高田院長

Q1 開設から1年を迎えた今のお気持ちを聞かせてください。

A 開設当初は、地域の皆さまへの認知や関係機関との連携体制の構築に苦労することも多くありました。しかし、多職種の方々の交流と対話を重ねる中で、少しずつ信頼関係を築くことができ、地域に根差した訪問診療体制へと成長してきたと感じています。

多くの方々のご支援に支えられながら1周年を迎えられたことを、大変ありがたく思っています。

Q2 特に印象に残っている出来事がありますか。

A 昨年末、緊急で訪問診療のご依頼をいただいた患者様がいらつしやいました。さまざまな病気を抱えておられましたが、ご本人やご家族の希望を尊重しながら支援を行い、お看取りまでご自宅で過ごしていただくことができました。

その後、ご家族から感謝のお手紙をいただき、在宅医療の役割や責任の大きさ、そしてやりがいを感じてくれた出来事でした。

川上看護主任

Q 1年間を振り返って感じることを教えてください。

A 患者様やそのご家族の想い

に寄り添い、その方らしく過ごせるよう支援することに医師と力を合わせて一生懸命取り組み、駆け抜けたあつという間の1年でした。

訪問診療は、患者様の病気を診るだけでなく、その方の生活や人生を含めて支える医療であることを改めて感じましたし、そのために多職種と密に連携を取り、医療提供できたことが、この1年の大きな成果だったと思います。

Q やりがいを感じる瞬間はありますか。

A 患者様が大切にしていることや、ご家族の想いに寄り添いながら、住み慣れた場所で安心して過ごせるよう支援する。その積み重ねが、患者様やご家族の笑顔につながった時にやりがいを感じます。

下里事務部長

Q 特に力を入れてきたことは何ですか。

A 訪問診療を安定して提供するための体制づくりです。高田院長のリーダーシップのもと、職員一丸となって医師体制や院内の運営体制の整備を進めてきました。また、地域の医療・介護機関との連携にも力を注ぎ、顔の見える関係づくりを大切にできました。この1年を通して、地域の皆さまにも少しずつ認知していただき、

訪問診療クリニックとしての役割を果たせるようになってきたと感じています。

私達が目指す訪問診療のかたち

高田院長

患者様やご家族にとって何が最も大切なかを理解し、その思いを尊重することを何より大切にしています。多職種が連携し、それぞれの専門性を生かしながらチームで支えていくことが、質の高い訪問診療につながると考えています。

これからも患者様とご家族が安心して自宅で過ごせるよう、地域の皆さまとともに支える訪問診療を目指していきたいと思えます。

川上看護主任

患者様やそのご家族のその方

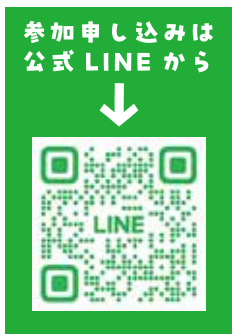


らしさを大切にした温かく心通う医療を届けることです。

病気だけではなく、その方の生活や想いにも目を向け、多職種と連携しながら、安心してその人らしく過ごせるよう支援していく。それが私たちの目指す訪問診療のかたちです。

下里事務部長

私たちが目指すのは、単に医療を提供するだけでなく、患者様やご家族の想いに寄り添う訪問診療です。住み慣れた地域で、その方らしい生活を大切にしながら、一人ひとりの価値観や人生を大切にしたい医療を提供していきたいと考えています。地域の医療・介護機関と連携し、多職種が一体となって、安心して在宅生活を送れる環境づくりに取り組んでいます。



「なりたい自分」を見つけよう

医療・福祉の仕事を経験できる ミニオープンキャンパス

医療・福祉の仕事に興味がある高校生や、学び直し・転職を考えている社会人の皆さんへ。

おもと会グループ沖縄リハビリテーション福祉学院・沖縄看護専門学校のミニオープンキャンパスでは、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士の仕事や学びを、体験を通して知ることができます。個別相談では進路や学費、奨学金、社会人向けの専門実践教育訓練給付金制度についてもご案内します。未来の自分を見つけるきっかけとして、ぜひお気軽にご参加ください。

デイケアセンターおもとあめくの杜に FC琉球の選手が来館！



おもと会グループは、リーグクラブが取り組む社会福祉活動「Be supporters!」の趣旨に賛同し、FC琉球とともに高齢者施設での交流を実施しました。

当日は、デイケアセンターおもとあめくの杜にFC琉球の選手2名をお招きし、利用者の皆さまとレクリエーションを通じて交流しました。また、利用者の皆さまから選手へ、これまでの人生経験から得た言葉や思いを込めたメッセージを贈り、心のこもったエールを届けました。

人生の先輩である高齢者の皆さまと選手が世代を超えて交流する、笑顔あふれる温かなひとときとなりました。おもと会グループは今後も、様々な形で地域とのつながりを大切にしてまいります。

おもと会グループ 広報担当 仲宗根未来

「あめくの杜をきれいに」

那覇ボーイズの皆さまが 清掃ボランティア

このたび、当法人が活動支援している中学硬式野球クラブチーム「那覇ボーイズ」の選手および保護者の皆さまが、あめくの杜内の清掃ボランティア活動をしてくださいました。

那覇ボーイズでは、地域の皆さまの支えによって野球ができることへの感謝と恩返しのできるように、定期的に清掃活動に取り組まれているそうです。当日は病院敷地内各所を丁寧に清掃していただき、利用者の皆さまや職員が気持ちよく過ごせる環境づくりにご協力いただきました。

また、選手だけでなく保護者の皆さまにもご参加いただくことで、医療・介護の現場をより身近に感じていただき、地域医療や福祉への理解・関心を深めるきっかけにしたいだけでした。誠にありがとうございます。

おもと会統括本部 総務部 上間純二



介護保険で購入できる 福祉用具について

「お風呂で立ち座りが不安になってきた」「夜間のトイレ移動が大変になった」

このようなお困りごとを支援するため、**介護保険**には**福祉用具購入費の支給制度があります**。利用できる福祉用具には、レンタルできるものと購入するものがあります。

なかでも、シャワーチェアやポータブルトイレなど、入浴や排泄に使用する福祉用具は「**特定福祉用具**」として購入費の支給対象となっています。これらは、直接肌に触れることが多く、他人が使用したもののへの抵抗感があることや、使用によって品質が劣化し再利用に適さないことから、レンタルではなく購入による利用が認められています。



シャワーチェア



ポータブルトイレ

対象となる人は、要支援または要介護認定を受けている方です。福祉用具を活用することで、安全な在宅生活の継続や、ご家族の介護負担の軽減につながります。

介護保険を利用した場合の自己負担額は、原則として費用の1割から3割です。なお、年間の支給限度額が設定されており、限度額を超えた分は全額自己負担となります。

「**特定福祉用具**」についてはこのほか、入浴支援用具や排泄支援用具、リフトの吊り具、歩行器（ビックアップ型）、多点杖、スロープなどさまざまな対象商品があります。

くわしくは、担当のケアマネジャーまたは福祉用具専門相談員までお気軽にご相談ください。

※詳細については福祉用具サビステーションおもと園・福祉用具貸与サビステーションすみれまでお問合せ下さい。

福祉用具サビステーションおもと園

TEL 098-833-1555

福祉用具貸与サビステーションすみれ

TEL 098-851-0101

こえの
葉知
識
聴言豆

08

前よりも声が出しにくくなった
と思ったら、まずはコレをやろう

最近「前よりも声が出しにくくなった」「会話中に何度も聞き返される」「以前のように上手に歌が歌えない」と感じることはありませんか？実はそれ、発声しないことで声帯がやせて萎縮してしまっているサインかもしれません。

声を出す機会が減ったり加齢が進んだりと、体の筋肉と同じように声帯もやせてしまうことがあります。こうなると、声を出すときに肺からの息が通る隙間（声門間隙）が広くなり過ぎてしまいます。その結果、発声時に息が漏れてかすれた声（気息性嚙声）になり、息苦しさや声の出しにくさに繋がるのです。

■声帯は筋肉！鍛えれば元通りに

「もう歳だから」と諦める必要はありません。声帯を動かす組織（内喉頭筋）は筋肉なので、鍛えることで元通りに近づけることが可能です！そこで効果的なのが、「音声機能拡張訓練（VFE）」というボイストレーニングです。喉の筋肉の筋力アップとバランス調整を図り、効率よく通る声を取り戻します。

■だまされたと思って

2週間続けてみてください！

今回は、毎日の生活に取り入れやすい「短縮版」のメニューをご紹介します。この短縮版の訓練を続けることで、わずか2週間で声帯の隙間が改善し、声が出しやすくなったという報告があります。まずは以下のメニューを無理のない範囲で試してみましょう。

- ① 楽な声で10秒「うー」と延ばす、これを10回
- ② 少し高い声で10秒「うー」と延ばす、これを10回
- ③ 裏声で10秒「うー」と延ばす、これを10回

※ご注意 訓練後は、必ずお水を飲むようにしてください。



沖縄リハビリテーション福祉学院 言語聴覚学科 新城亮太

おもと四季探訪

vol.26

ヤナギバルイラソウ

ぎのわんおもと園 環境整備課 伊佐 真淳 上間 利憲



科 名: キツネノマゴ科

属 名: ルイラソウ属 多年生草本～低木

別 名: ムラサキセイハナビ

開 花: 春～晩秋頃(県内)

ぎのわんおもと園を散策する機会があれば探してみたい植物があります。ヤナギバルイラソウ（柳葉ルイラ草）。戦後、沖縄へ持ち込まれ、日本各地へ広まった帰化植物です。

特徴として、茎の高さが30～70cm前後、その先端から直径4～5cmの紫色の花を咲かせます。花びらは5枚で、朝に開花して夕方には散ってしまう一日花ですが、次々と新しい花を楽しめます。

「柳葉」とよばれるように、柳の木の葉に似ています。名前に「草」が付くので一般的に「草本」に分類されますが、茎の根元が硬くなり（木質化）、常緑小低木と表記されることもあるようです。花が終わって種が熟すと周囲に巻き散らしながら、狭くて過酷な環境でも根を出して育っていきます。

たくましく生きることから花言葉は「自由」「勇気と力」。

園を訪れた際、かりゆしの庭の滝周辺、本館南側の赤橋裏、グループホームさくらと小規模ホームこすもすの花壇で探してみたいかなでしょうか。「こんな場所に…」と、小さな感動があるかもしれません。